

平成 25 年 1 月

No.1
創刊号

奇数月 1 日発行

広報さーくる

内 容

- 地域福祉課より
- お知らせ
- さーくる所長ご挨拶
- さーくるのご紹介
- 編集後記

船橋市健康福祉局福祉サービス部
地域福祉課より

関係機関からというこ
とで、船橋市福祉サービ
ス部地域福祉課からで
す。

地域福祉課は、地域の
それぞれがお互いに協力
し、お互いの力を補いな
がら、みんながそれぞれ
の役割を果たしていく
「共助社会」の構築を目
指す「第2次船橋市地域
福祉計画」を平成22年3
月に策定しました。

その中の重点プロジェ
クトのひとつが「保健と
福祉の総合相談窓口」の

設置です。これは、船橋市
の専門性のある窓口機
能・体制を活かしながら、
「さまざまな問題があり、
どこに相談してよいかわ
からない」という人のため
に、ワンストップで市民が
利用しやすい相談窓口と
して設置するというもの
で、社会福祉士や精神保健
福祉士といった専門家が
相談をお受けします。

平成24年12月3日に社
会福祉法人生活クラブに
委託し、「さーくる」とし
て市役所3階にオープン
したところです。

「困ったことが、たくさ
んあってどこから手を付

けてよいかわからない」「経済
的な心配ごとがある」「引き
こもりがちでなかなか一歩が
踏み出せない」「公的・民間
の福祉サービスを利用したい
けど、どこに相談したらよい
の?」「手続きの仕方がわから
ない」などの困りごとを相談
していただけます。



お知らせ

☆お知らせコーナーへ掲載を希望される団体は「さーくる (circle)」まで。

TEL047-495-7111 FAX 047-435-7100

こころの広場交流会

・・・精神障害をもつ方と地域住民の方の交流会です。

日時	場所	内容	定員	主催	問い合わせ
平成 25 年 1 月 29 日 (火)	船橋市西部公民館	① ふれあい交流会 ② 作品展示 など	280 人 当日先着順、申込み 不要、入場無料	船橋市精神保健推進協議会 船橋市社会福祉協議会	船橋市保健所保健予防課 精神保健福祉係 TEL:047-431-4191

12月3日より、船橋市委託事業として「さーくる」が開所しました。私には、小学6年生の長男を頭に、小学2年の娘と、年中の次男がいます。子供たちは、私の仕事を、「医者」だと思って過ごしていました。（医療機関で仕事をしていたこともあるので）12月より、船橋市役所内で開所することに、「ママのお仕事は何？」と、疑問を持ち始めました。

そう「私の仕事は何でしょう」私達「さーくる」は、生活（人生）が、何らかの障害（困りごとやハンディキャップも含めて）によって、その人が本来持っている夢や希望、能力を発揮することができずに生活をしている方々に、共に問題解決をする「伴走者」であると思っています。そのためには、市の福祉サービスや相談窓口「つなぐ」だけでなく、複雑な困りごとを解きほぐすことから始めていきます。船橋市の情報を目で見て確認し知ることばかりではなく、「音」や「匂い」を感じ、より生活者としての感覚を持った相談支援を展開していきます。人に「相談する」ということは、特別なことかもしれません。ですが、相談することによって、閉ざされた生活（人生）の転機が訪れることを願っています。

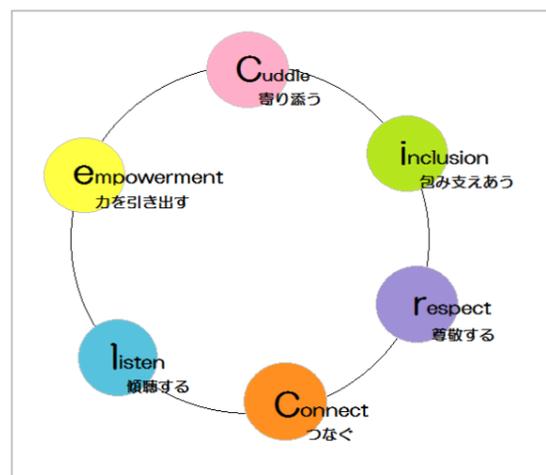
さーくる (circle) のご紹介

船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」の愛称、さーくる (circle) は・・・



ある日の相談風景です

- | | |
|-------------|--------|
| cuddle | 寄り添う |
| inclusion | 包み支えあう |
| respect | 尊敬する |
| connect | つなぐ |
| listen | 傾聴する |
| empowerment | 力を引き出す |



この6つの言葉の持つ意味と、circleの“円”で繋がることの意味を大切にしながら、この愛称がみなさんの身近になれるように頑張りたいと思います。

【発行・編集】

社会福祉法人 生活クラブ 風の村
 船橋市委託事業
 船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる (circle)

所在地 船橋市湊町2-10-25 船橋市役所本庁舎内3階
 TEL 047-495-7111
 FAX 047-435-7100
 HP <http://www.kazenomura.jp>
 Email circle@kazenomura.jp

開設して、初めての広報誌を作ることができました。今回は創刊号ということで、ごあいさつを含めた内容ですが、今後も研修のご報告やちょっとした豆知識となるような情報を掲載していきたいと思っています。まだまだ「さーくる」も、広報誌も歩き出したばかりですが、皆様のお力を賜りながらさーくるの歴史を重ねていきたいと思っています。広報誌へのご意見やご要望をお寄せください。今後ともよろしくお願いいたします。

(K)

編集後記